行雲流水

No.2 7 5 令和5年3月1日発行

令和5年度は「時代の大きな転換期」

校長 寒河江 正人

生徒諸君、本校は、今、「**大きな転換期**」を迎えています。

その1 生徒数の増加

本校は、北村山3市1町で「最も生徒数の多い中学校」です。

令和5年度は、さらに増加し、500人を超えそうです。

急激な少子化によって、学校の統廃合が進むなか、まれなケースでしょう。

その2 新校舎の建設

生徒数の増加によって、教育活動を行うためのスペースが十分とは言えません。

そこで、「教室数などを増やすための新校舎」を増築します。

まもなく、校地内での工事が本格化します。関係者の安全・無事に協力してください。

その3 創立30周年

本校は、現在の東根中部小の位置にあった東根一中から、平成6年4月に分離・新設校として誕生しました。

したがって、**令和5年度は、創立30周年を迎える**に当たって、記念式典等を行います。

その4 部活動改革・地域移行の推進

現在、国・県・市を挙げて、「**中学校の部活動改革**」が進められています。

いよいよ令和5年度は、「段階的な地域移行の元年」となります。

本校は、東根市の「部活動改革推進モデル校」の指定を受け、取り組みに着手します。

その5 教育活動における I C T の活用

国の「G | GAスクール構想」に基づき、昨年度から「生徒一人1台タブレットPC」の導入がスタートしており、「文房具のひとつ」として「効果的な活用」が推進されています。令和5年度は、夏休み明けを目途に、すべての普通教室に「電子黒板」が導入されます。生徒諸君には、| CT機器の効果的な活用に向け、「リテラシー(使いこなす能力等)」の智熱のみならず、活用上のルール・モラル・マナー等の一層の習得も必要となります。

以上、今年度から来年度へ向けての展望をお伝えしておきます。